

令和3年度 第2回苫小牧市男女平等参画審議会会議録（概要）

- 1 日 時 令和3年12月17日(金) 14時30分～15時45分
- 2 場 所 苫小牧市民活動センター 4階 講習室A
- 3 出席者 審議会委員 7名（欠席者3名）
総合政策部協働・男女平等参画室
(室長、主査、主事 計3名)
- 4 傍聴人 なし
- 5 記 者 1名
- 6 会議次第
(1) 開会 (2) 苫小牧市男女平等参画都市宣言文唱和
(3) 議事 (4) 閉会
- 7 議事概要

(議題1) 苫小牧市男女平等参画基本計画(第3次) 中間見直しアンケートの実施について

事務局より、資料1について説明。

【質問】

今回アンケートや見直しというのは初めてですか。

【事務局回答】

こちらの第3次計画では5年経過して初めての見直しです。

【質問】

市民の意識や社会情勢など時間とともに変わるとは思いますが、対市民向けのアンケートというのは定期的に実施されていますか。何年置きなど計画はありますか。

【事務局回答】

この計画では計画の中間年に見直すこととなっています。そのため5年での見直しとなり、令和4年度での見直しとなっています。また、第3次計画に關しまして達成度を分かりやすくするための指標を設定しています。今回のアンケートからその目標を達成しているか図るという目的もあります。さらに、計画とは別に昨年はコロナ禍における様々な影響を図るためのアンケート調査を行うなど不定期で調査を行うこともあります。

【質問】

前回の計画でもアンケートは実施しましたか。前回のアンケートから踏襲した質問や社会情勢の変化などで新たに追加した質問はありますか。

【事務局回答】

今までのアンケートを踏襲した質問も多くありますが、新たに追加した項目として、DV（ドメスティック・バイオレンス）について無くすためにはどうしたらよいか、性的少数者について生き辛さを解決するためには何が必要かなど、今回は解決するためにはという一歩踏み込んだ形で設問を設けています。

また、選択的夫婦別姓は社会情勢なども鑑み、質問を設けました。防災体制や災害発生後の対応について、女性の参画がより必要とされていることから、こちらについても新たに設問を設けています。

【質問】

学校でのアンケート配布については回収が見込めますが、市民や企業からの回答が得にくいことも想定されます。返信用封筒の同封やウェブ回答の説明もありましたが、高齢の方などインターネットを使えないことも想定されるので、回収についてどのように考えていますか。

【事務局回答】

今回のアンケート調査については、まず紙でアンケート用紙を郵送し、同封

の返信用封筒で返信するか、アンケート用紙に記載してあるQRコードまたはURLからウェブ回答をしていただけるように実施します。また、市民意識調査も2千人に対して送付しますが、統計学上の信頼度がおける調査結果となるような回答者数を想定しています。前回のアンケート調査ではおよそ35%前後の回答率がありましたので、今回につきましても同様の回答率を見込んでいきます。

【質問】

対象者の無作為抽出というのは、こういった抽出になりますか。

【事務局回答】

市内を6地域に分けた上で、地域毎に対象者を無作為で抽出します。

【質問】

小・中学校のアンケートについて対象となる学校はどのように抽出しますか。

【事務局回答】

東、中央、西とする地域分けや対象となる学年の生徒数を勘案して対象となる学校を抽出します。

(議題2) その他

事務局より市実施の下記事業について説明。

- ・「ジェンダーにまつわるもうそんな時代じゃありま川柳」
- ・「困難を抱える女性のための緊急サポート事業」
- ・「苫小牧市男女平等参画を推進する市民会議事業 自分らしさ応援 EXPO」

以上